

兵庫県版

日本の息吹



《県本部総会》
 令和三年七月二二日（木）
 湊川神社 楠公会館（神戸市）にて、令和三年度兵庫県本部総会が開催されました。記念講演では『自由を守る戦い 日本よ、ウクライナの轍を踏むな！』と題してナザレンコ・アンドリー氏に講演頂きました。ウクライナの経験を中心に平和ボケ日本に警鐘を鳴らす素晴らしい御講演でした。ごくごく当たり前のことなのですが、哀しいかな、今の日本では当時のウクライナ

同様、その当たり前のことができていません。国民としての必要最小限の心構えすらです。
 また、改憲成功まで今の専守防衛の状態で自衛隊が持ち堪えてくれるのか。自衛官の皆さんには大変申し訳無い思いになりました。
 選挙の間であり議員の皆様も忙しいところ休日にもかかわらず多数のご出席、ご支援感謝申し上げます。また、各支部運営委員の皆様も兵庫県中から会運営に携わって戴きありがとうございます。
 （事務局・広報担当）

兵 庫 版

第二三三号 令和三年一〇月（皇紀二六八一年）
 九月二五日発行 日本会議兵庫県本部事務局
 六五〇・〇〇一五 神戸市中央区多聞通三・一・一
 兵庫県神社庁内（〇七八・三四一・一一四五）
 HP <https://www.nipponkaigyogo.org/>
 メール nipponkaigyogo@gmail.com



《 9月25日以降の日本会議兵庫関連団体の主な催物 》

- 10月21日（木）全国戦没学徒追悼祭 若人の広場（淡路）8時30分 湊川神社からバス
 申込先0799-80-5001（伊弉諾神宮）
- 10月26日（火）14時 家族政策勉強会（女性の会）（講師 小坂実〈日本政策研究センター研究部長〉）灘区文化センター 5F 大会議室 千円 定員50名 FAX 0783716015
- 10月29日（金）19時「セミナーと語らいの夕べ」第七回（神戸支部）（『地域からみた「神戸事件」一備前藩士・瀧善三郎と日本外交』講師 森口健一氏（深江塾）神戸市立婦人会館4F つばき 500円 定員30名 FAX 0784355510
- 10月～11月 衆議院選挙
- 12月 5日（日）16時 第5回日本会議兵庫神戸総会・記念講演「聖徳太子1400年忌を迎えて～日出づる処の天子と現代日本」講師 山上直子氏（産経新聞・論説委員）楠公会館 千円
- 12月18日（土）午後 神道政治連盟兵庫県本部 時局講演会 会場は神戸市内（予定）

《中・西播磨支部総会》

令和三年八月二十八日

姫路市勤労会館において、今年度（令和三年）の総会を開催した。兵庫県も「まんえん防止」から「緊急事態」への宣言に替わり、状況は日増しに厳しくなっていく。

前年に続く書面総会はできる限り避けたい思いでの開催だった。マスクのお願い、入口での手消毒はもちろん会場などの席づくりに対策の万全を期す。講演会も予定していたが中止せざるを得なく、誠に残念で

あった。

此の度の講演はマスコミなどでも活躍される参議院議員、佐藤正久先生の一日本の固有領土「石垣はいま」と題して話していただく予定をしていた。案内した多くの会員に、再度講演中止やむなしの連絡をする。「聞きたかった」と惜しまれる声を多く耳にする。

なお今回の講演会は我が中・西播磨支部と自由民主党兵庫県参議院議員選挙区第一支部とが主催し、自由民主党兵庫県支部連合会とも共催する形を取ることになっていた。初めての共催であり、まことに残念であった。

当日の参加は十数名であったが、「国歌斉唱」「皇居遙拝」「英霊及び物故会員に対する黙祷」「綱領唱和」及び「来賓紹介」を行い、小規模であったが挨拶も受ける。その後議案並びに宣言文（案）を高唱し、拍手で承認をうけた。

（中西播磨支部事務局）

《英霊感謝祭》

・英霊顕彰の集い《

令和三年八月十五日

午前十時 兵庫縣姫路護國神社本殿にて英霊感謝祭。

本殿にて泉和慶宮司祝詞玉串奉獻並びに、参加者合わせて二礼二拍手



一拝および挨拶、約一〇〇名参加。同十一時 神社参集殿二階に於いて英霊顕彰の集い。

・映像展示（鑑賞）

「もう一つのガダルカナルー日本兵士の孤独ー」

「戦地に青春を捧げた白衣の天使」

「戦士の証言」など・「英霊の言乃葉」を朗読紹介。

コロナ禍対策のため、三十人位ずつの入れ替えをおこなう。

同十二時 日本武道館の追悼式に合わせて黙祷、参加者全員で「海ゆかば」を歌う。

同十六時 閉式。

合計約一二〇名が参加。

（中西播磨支部事務局）